愛称は 木材工芸館がリニューアルオ 『キノス』に決定

4 月 20 日、 れました。 月20日、リニューアルオープン式が行わつべつ木材工芸館の改修工事が完了し、

まりました。新しい木材工 の願いを込めて名付けました。 うにみんなが集まる場所になるように、 くさんの樹木があることから、 土田陸翔くんで、 り選ばれた愛称の発表と表彰式が行われ 主催者挨拶、 ました。考案者は津別小学校4年生のい木材工芸館の愛称は『キノス』と決 祝辞などに続いて公募によ 木材工芸館の周りにはた 鳥の巣のよ

さっそく大型木製遊具・森のアドベンカットが終わると、来館した子どもたちが、 来賓・関係者による経木を使ったテープ などで遊んでいました。





▲つべつ木材工芸館外観

の量は、39収されたゴミ の参加者のご 目指し、 ます。 ま 協力により回 力をお願い もごみゼロを もした。 今後 は に も なり

PPOが整備ボランティア

(1

İ

道路クリ 町道沿いで390㎏のごみを回収

を前に、 5 月11 れました。 津別町環境衛生推進協議会) 「道路クリ 「道路クリーン作戦」(日、ごみゼロ運動の日 (主 催 が実施さ 津別

ポイ捨てされた空き缶、ペットボトルなどでの町道3号線沿いで、道路わきのごみや園パークゴルフ場から美幌町との境界ま人ずつのグループに分かれて、ふれあい公ングセンター前に集合。バスで移動し、数 を拾い集めました。 参加者は、 朝 7

街地を行進しながら、

町民に火

ン作戦を実施 市街地で防火パレードを実施 春の火災予防運動期間に合わせ町民に火災予防を呼びかけ

(5月 30 日 行われました。 消防団による防火パレー 4 月 20 日、 春の火災予防運動期間中の

津別消防署及び津別

ドが

時30分に農業者 員・団員並びに車両隊と共に市どがパレードに出発。消防署 ども園の園児と職員、 会や各団体、 われ、女性消防団員が掲げるプ津別消防署前で開会式が行

ドを先頭に、

自治会連合

兄と職員、保護者なハッピ姿の認定こ

(株) 災予防を呼びかけました。 小 中学校のグラウンドをきれ Ν



校及び津別中学校の無償グラウ 〇北網出張所による、 ンド整備が行われました。 株式会社N 津別小学

整備作業となります。 施されており、 環として平成22年度から毎年実 同社のボランティア事業の 今年で10回目 0

草取りでグラウンドは見違えるを使った整地と、手作業による 取り組むことができそうです。 徒たちは安全に体育授業などに トラクター、 口 ĸ ローラー

まちのわだい

境意識の高揚を図ることを目的に、

いる催しです

である森林を守り育て、

さらに緑化活動や環

毎年行わ

開町100年を迎える津別町の大切な財産

林で開催されました。 南部森林管理署)が、 共和町有林で町民植樹祭を開催 カラマツの苗木400本を植える

和元年度町民植樹祭(主催

津別町、

網走

5 月 12 日、

共和の町有

ネイチャ センタ -がオープン

4 月 26 森) れました。 上里に津別町民の森自然公園(愛称・ ネイチャ プニングセレモニー -センター -が完成 -が行わ

受けてから、

オホー

やかな成長を願いました。

最後に記念標柱を建立し、

苗木の健

カラマツの苗木400本を植え -ツク東部森林室職員の説明を 会式を終えるとバスなどで共和の植樹会場に

20人の参加者を前に主催者らが挨拶。『小雨のため役場庁舎内で開会式が行われ、

開

津別町民の森自然公園来訪の拠点に

能、カフェ・売店を備え、ツアーデスクや観光インフ として期待されています。 ツアーデスクや観光インフォメーション機は、森林セラピー等の自然体験を提供するノの森入り口に新たに建てられたこの施設 ランプの宿・森つべつの向かい側、 公園来訪の拠点

住を発表し、ミニコンサートで船出を祝い深い音楽ユニット・ホラネロが津別への移次リンソウまつりなどで津別町にゆかりの セレモニーでは、 テープカッ トに続いて

◀家族連れの参加者

で記念撮影

▼植樹を終えて記念標柱の前

▲ネイチャーセンター外観



6





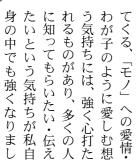




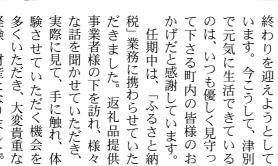


いただきました。こに助けていただき、

をお借







仕事を通じての表

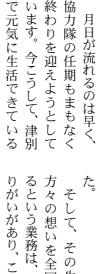
喜びの

3年間、

本当に多くの方

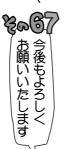
支えて

経験・財産となりました。 どの方々からも伝わっ 「モノ」への愛情・ がたくさんあります。ができる出来事や出会いかった」と心から思うこと いいたします。 活していきますので、 「津別町に来て、 この3年間の生活の中で りがとうございました。 これからも津別町で生 し上げます。 上げます。本当にあ旧りして心からお礼にきました。この場



そして、

その



思い

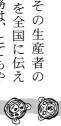
000

りき

つづります。 感じたことを 感じたことを































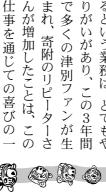












まれ、寄附のリピー

タ





本当に良





引き